

国立駅周辺まちづくり整備資料



平成 17 年 3 月

東京都国立市

JR 国立駅舎の曳家及び保存活用に関わる検討・・・6

1. 国立駅舎の曳家に関する検討・・・7
 - (1) 検討の目的・・・7
 - (2) 曳家の意義・・・7
 - (3) 曳家の対象・・・7
 - (4) 曳家の工法・・・10
 - (5) 工期及び工程・・・11
 - (6) 費用・・・13
 - (7) 法規面の検討・・・17

2. 国立駅舎の仮設期間中の保存活用・・・20
 - (1) 仮設期間中の保存活用上の課題・・・20
 - (2) 仮設期間中の保存活用方針・・・22

3. 国立駅舎の復原整備後の保存活用・・・26
 - (1) 保存活用の方向性・・・26
 - (2) 保存活用案として・・・30

■参考：曳家事例

国立駅周辺まちづくりの事業化に関わる検討・・・46

1. 国立周辺まちづくりの概要・・・47

2. 事業費の概算・・・50
 - (1) 都市計画道路3・4・10号線の整備・・・50
 - (2) 西一条線の整備・・・50
 - (3) 国立駅舎の保存活用・・・50
 - (4) 国立駅南口駅前広場の整備・・・51
 - (5) 国立駅北口駅前広場の整備・・・53
 - (6) 高架駅自由通路の確保・・・53
 - (7) 高架駅西口の新設・・・53
 - (8) 総研線跡地の活用・・・54
 - (9) 高架下の活用・・・54
 - (10) 高架下と一体的な南口公共施設等用地の活用・・・55
 - (11) 総事業費・・・56

- 3. まちづくり交付金による事業化検討・・・57
 - (1) 本検討の目的・・・57
 - (2) まちづくり交付金の概要・・・57
 - (3) 都市再生整備計画の骨子案・・・59
 - (4) まちづくり交付金の交付金額の概算・・・61

- 4. 南口公共施設等用地と JR 国立駅舎用地の一体開発に係る事業手法の検討・・・64
 - (1) JR 駅舎用地の確保手法の検討・・・64
 - (2) 敷地整序型区画整理事業を活用した場合の検討・・・67
 - (3) 市街地再開発事業を活用した場合の検討(その1)・・・70
 - (4) 市街地再開発事業を活用した場合の検討(その2)・・・75
 - (5) 借地により駅舎用地を確保した場合の検討・・・77
 - (6) 南口公共施設等用地と JR 国立駅舎用地の一体開発に係る事業手法の課題・・・79

高架駅のデザインに関わる検討・・・100

- 1. 高架駅のデザインの検討・・・101
 - (1) 検討の目的・・・101
 - (2) 高架下の活用・・・101
 - (3) 高架駅のデザイン・・・102

■本調査の目的と資料構成

平成 15 年度に、国立駅周辺まちづくり検討会から市長提案された「国立駅周辺まちづくりに係わる提案書」を受けて、本調査においては、個別の課題に係わる検討、関係機関との調整を行い、国立駅周辺まちづくり整備資料を作成した。

特に、高架事業の進捗状況や市民の関心の高まりに応え、早急に検討すべき事項として以下の三点を選び、個別に検討した。本報告書は、それぞれの項目に対する検討報告書をひとつに整理したものである。

1. 国立駅舎の曳家及び保存活用に関わる検討

- 駅舎の曳家の工期、工費、工法等に関する具体的な検討
- 曳家されてから復原されるまでの仮置期間の保存活用に関わる検討
- 復原整備後の主に活用方法に関わる検討

2. 国立駅周辺まちづくりの事業化に関わる検討

- 全て市の事業により実施した場合、すなわち最大値としての事業費の概算
 - まちづくり交付金を活用した場合の検討
 - 特に南口公共施設等用地と南口駅前広場の用地について様々な事業手法を導入した場合の検討
- ※事業化検討においては、各事業手法の比較を主眼としている。事業化の際により具体的かつ詳細な検討を要する。

3. 高架駅のデザインに関わる検討

- 高架下の多層化の実現性に関わる検討
- 高架駅の断面、立面のデザインに関わる検討